

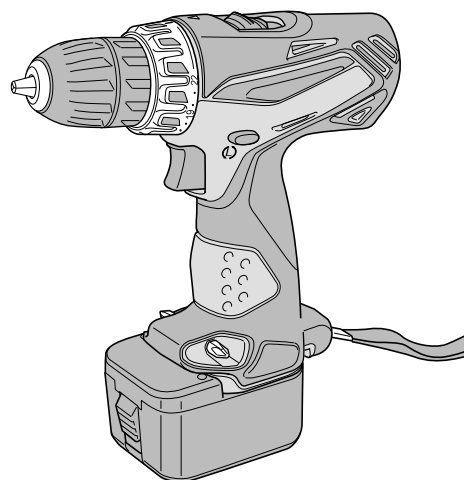
用途

- ねじの締付け、取りはずし
- 木材、金属の穴あけ

コードレスドライバドリル

12 V FDS 12DVD

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

コードレス工具の安全上のご注意	1
本製品の使用上のご注意	5
ニカド電池の使用上のご注意	6
各部の名称	8

はじめに

充電する	9
ねじを締める／はずす	11
穴をあける	13
上手なねじの締め方	15
上手な穴のあけ方	16
ビットホルダの使い方	17
別売部品	17
各種先端工具のご紹介	18

使い方

点検とお手入れ	19
故障かな…というときは	20
仕様	21
ご修理のときは	裏表紙

その他

⚠警告、**⚠注意**、**注**の意味について

ご使用上の注意事項は「**⚠警告**」、「**⚠注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「**⚠注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② 正しく充電してください。

- この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、エンジン発電機、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 温度が0℃未満、または温度が40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。また、破裂や火災の恐れがあります。
- 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

③ 蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。

- 釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

⚠ 警告

④ 感電に注意してください。

- ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。

⑤ 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 工具本体・充電器・蓄電池は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。

⑥ 保護メガネを使用してください。

- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

⑦ 加工するものをしっかりと固定してください。

- 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手で工具本体を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。

⑧ 次の場合は、工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。

- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。
工具本体が作動して、けがの原因になります。

⑨ 不意な始動は避けてください。

- スイッチに指を掛けて運ばないでください。
工具本体が作動して、けがの原因になります。

⑩ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
事故やけがの原因になります。

⑪ 蓄電池を火中に投入しないでください。

- 破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

⚠️ 注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、工具本体や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率よく作業するために、工具本体の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合った工具本体を使用してください。**
 - 小形の工具本体やアタッチメントは、大形の工具本体で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ⑧ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
 - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑨ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。

⚠注意

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
 - 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 充電器に延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑩ **調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑪ **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ⑫ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑬ **損傷した部品がないか点検してください。**
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできない工具本体は、使用しないでください。異常動作して、けがの原因になります。
- ⑭ **コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。**
- サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造をしないでください。発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
 - 工具本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスドライバドリルとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
 - 埋設物があると先端工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- ② 使用中は、工具本体を確実に保持してください。
 - 確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ③ 使用中は、ビットやドリルなどの回転部に手や顔などを近づけないでください。
 - けがの原因になります。

⚠注意

- ① 工具類（ビットやドリルなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ② 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- ③ 穴あけ直後のドリルや切りくずは高温になっているので、触れないでください。
 - やけどの原因になります。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
 - 材料や工具本体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑤ 細径のドリルは折れやすいので注意してください。
 - 飛散して、けがの原因になります。
- ⑥ 精密部品を内蔵していますので、落下等の強い衝撃を加えたり、水にぬらさないでください。
 - 動作不良、誤動作等をおこす原因になります。
- ⑦ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てたり、火の中へ入れないでください。
- ⑧ 蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑨ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

ニカド電池の使用上のご注意

ニカド電池の漏液、発熱、発煙、発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を必ず守ってください。

⚠ 警告

- ① 蓄電池に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 作業中に切りくずが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 作業中に工具本体にたまった切りくず、ほこりが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 蓄電池を使用しないとき切りくず、ほこりが降りかかる場所に蓄電池を放置しないでください。
 - 保管時、蓄電池は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品（ねじ、釘など）とは別々にしてください。
- ② 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ③ 外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ④ (+)(-) を逆にして使用しないでください。
- ⑤ 蓄電池を直接、コンセントや車のシガレットコンセントに接続しないでください。
- ⑥ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑦ 充電の際に所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
- ⑧ 蓄電池を電子レンジに入れたり、高圧容器に入れるなど過熱、高圧を与えないでください。
- ⑨ 蓄電池が漏液したり、悪臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑩ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑪ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱、変色、変形その他今までと異なる事に気がついたときは、直ちに使用機器あるいは充電器より取出して使用しないでください。

⚠️注意

- ① 蓄電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
 - 放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が漏液して液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
 - 皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ③ お買い上げ後、初めて使用する際、さびや異臭、発熱、その他異常と思われるときは、使用しないでお買い上げの販売店にご持参ください。

蓄電池はリサイクルへ

コードレス工具に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。

なお、新しい蓄電池は、当社純正品をお使いください。
当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

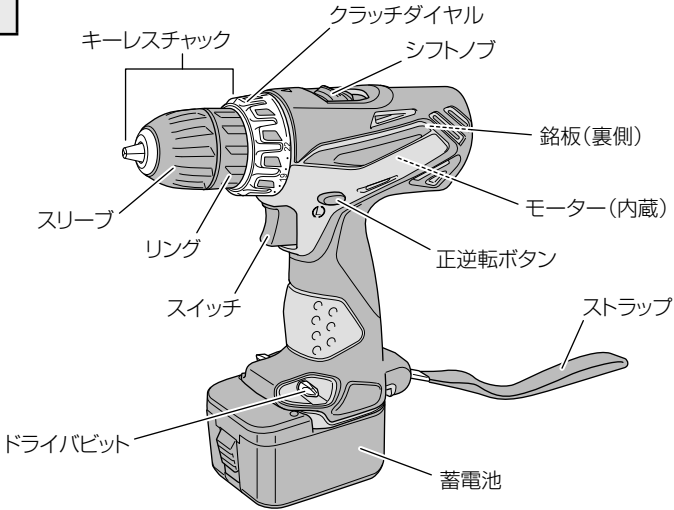


○騒音防止規制について

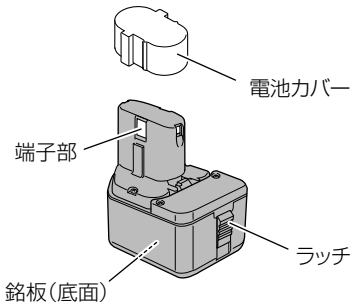
騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

各部の名称

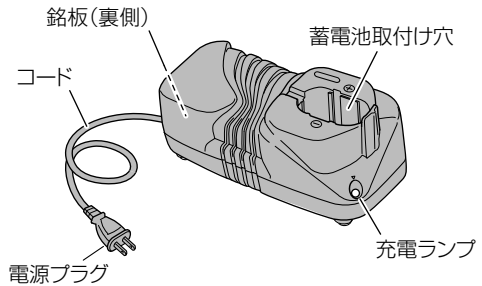
工具本体



蓄電池



充電器



注 この充電器はニカド電池専用です。

標準付属品

品名・形名		個数
蓄電池	BCC 1215	2個 (本体装着1、予備1)
充電器	UC 18YG	1台
ドライバービット		1個
収納ケース		1個
電池カバー		2個

充電する

ご使用前、新品時、長期間ご使用にならなかったとき、残量が残りに少なくなったときは、次のように充電してください。

警告

手順①、②については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

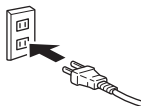
1 電源を確認する

この充電器は交流 100 V 用です。200 V 電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、故障します。また、直流電源、エンジン発電機、昇圧器などのトランス類で使用しないでください。

2 コンセントを確認する

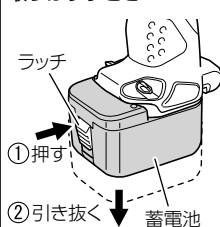
コンセントがガタついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

3 電源プラグをコンセントにさし込む



4 蓄電池を充電器にさし込む

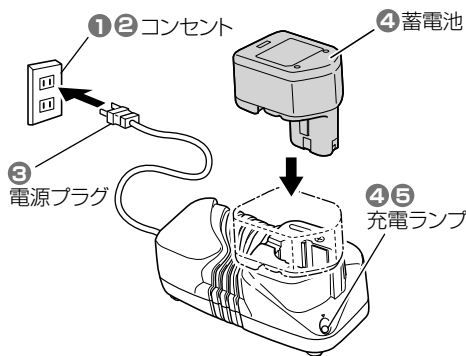
取りはずすとき



- 下図のように蓄電池を充電器の底に当たるまでしっかりとさし込んでください。
- 充電ランプが点灯し、充電がはじまります。

5 充電の完了

- 充電が完了すると充電ランプが消えて充電完了をお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。



充電時間：約 30 分

注 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなる場合があります。

● 充電器と蓄電池の取扱いについて

- 直射日光の当たる所に置いたり、使用後など蓄電池の温度が熱くなっているときは充電しないことがあります。蓄電池が冷えてから充電してください。
- 一度充電が完了した後、次の充電まで 15 分程度充電器を休ませてください。同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
- 短絡（ショート）防止のため、蓄電池には電池カバーをかぶせて運搬・保管してください。

● 充電時間について

- 新品時や長期間保管しておいた蓄電池は、充電時間が長くなったり充電容量が少ないことがあります。2～3回の充放電を繰り返すと正常な状態に戻ります。
- 気温や電源電圧が低い場合は、充電時間が長くなります。

● 充電ランプの点灯について

- 充電ランプが点灯せず、充電開始状態にならないときは、電源プラグをコンセントから抜き、蓄電池のさし込み具合を確かめてください。
- 充電開始後 4 時間位たっても充電ランプが消えないときは、充電を中止して、お買い求めの販売店にご持参ください。

● 蓄電池の寿命について

- 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がきたものとお考えいただき、新しい蓄電池と交換してください。
- 寿命のつきた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。

○ 新しい蓄電池は、当社純正品をご使用ください

当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

ねじを締める / はずす

小ねじ、木ねじ、タッピンねじ
などの締付け、取りはずし

警告

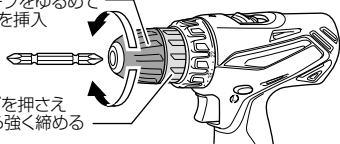
- ドライバビットの取付けや取りはずしの際、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
- 使用中に異常音や異常振動など工具本体の調子に異常を感じたときは、直ちにスイッチを切り、点検・修理に出してください。

注意

- 蓄電池は確実に取付けてください。確実にないと、蓄電池が抜け落ちたりして、けがの原因になります。
- ねじ締め、ねじはずし直後のねじやビットは高温になっているので触れないでください。

1 ドライバビットを取付ける

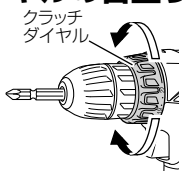
- ① スリーブをゆるめて
ビットを挿入
- ② リングを押さえ
ながら強く締める



2 クラッチダイヤルの目盛りを合わせる

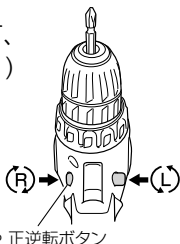
クラッチダイヤルを
回し、作業に応じて
締付けトルクを調整
します。

(P.12 「締付けトルクの調整」参照)



3 回転方向を合わせる

- 正逆転ボタンを押して、ねじの締付け（ゆるめ）方向に合わせます。
- 中間の位置ではスイッチが入りませんので、しっかり押し込んでください。正逆転ボタン



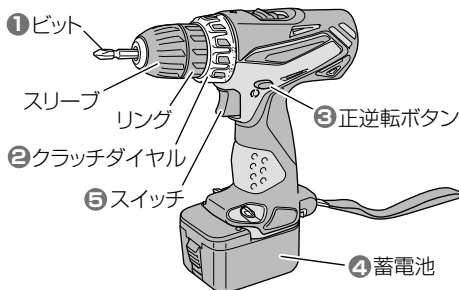
4 蓄電池を取付ける

右図の向きで、
「カチッ」と音が
するまで、しっかりと
押し込んでください。




5 スイッチを入れる

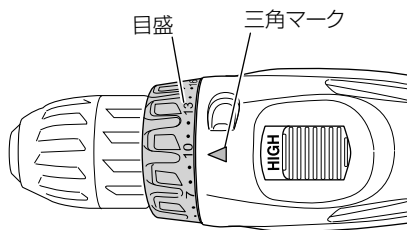
- ビットの先をねじ頭部の溝に当て、スイッチを引きます。
 - ねじの頭からビットがはずれないように押しつけます。
- (P.15 「上手なねじの締め方」参照)





注 運転中は正逆転ボタンの切替えはできません。切替える場合は、必ずスイッチを切ってから操作してください。

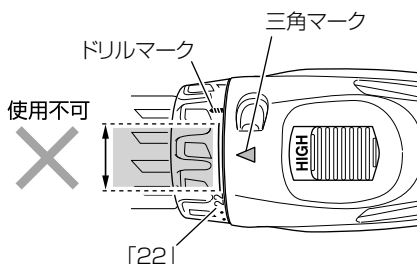
●締付けトルクの調整

- クラッチダイヤルの目盛りを変えることにより、締付けトルクを調整できます。目盛り数値が大きくなるほど大きな力でねじ締め（またはねじはずし）ができます。ねじ径やねじ締めをする材料に合わせて調整してください。
- 必要以上に力がかかると、クラッチが動作して（カチャカチャと音がする）ねじの締めすぎを防止します。
- 三角マークと目盛り「1～22」または黒丸、ドリルマーク「」が合うようにクラッチダイヤルを回します。




目盛り	1・3・5・7・9・11・13・15・17・19・・22	
作業の目安	小ねじの締め付けや、 やわらかい木材 かたい木材	使用不可 太い木ねじ

注 三角マークが「22」とドリルマーク「」の間に位置した状態では、使用しないでください。故障の原因になります。



●ねじ締め作業が可能な範囲

材料の種類、硬さなどにより異なりますので、目安とお考えください。

作業	クラッチダイヤル目盛り	作業可能範囲	注意事項
ねじ締め	1～22	ねじ径 6 mm	ねじ径に合ったビットをご使用ください。
木ねじ締め	1～ 	呼び径 5.8 mm × 長さ 63 mm	下穴をあけて作業してください。

注 締付けるねじに合わせてクラッチダイヤルを回し、締付けトルクを調整してください。締付けトルクが強すぎるとねじが切れたり、ねじ頭を傷めます。

穴をあける

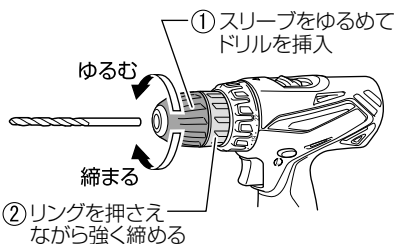
木工ドリルで木材の穴あけ
鉄工ドリルで金属の穴あけ

⚠警告

- ドリルの取付けや取りはずしの際、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
- 回転する先端工具に注意し、作業してください。
- 使用中に異常音や異常振動など工具本体の調子に異常を感じたときは、直ちにスイッチを切り、点検・修理に出してください。

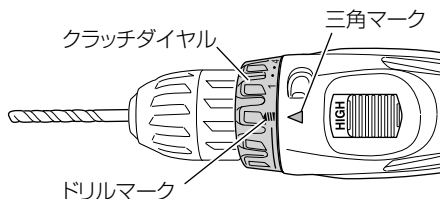
1

ドリルを取付ける



2

クラッチダイヤルをドリルマーク△□□に合わせる



(P.14 「穴あけ時のクラッチダイヤルについて」参照)

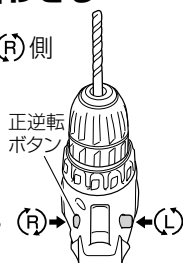
⚠注意

- 蓄電池は確実に取付けてください。確実にないと、蓄電池が抜け落ちて、けがの原因になります。
- 穴あけ直後のドリルや切りくずは高温になっているので、触れないでください。

3

回転方向を合わせる

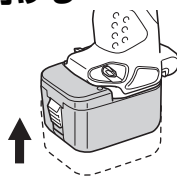
- 正逆転ボタンを正転(R)側から押します。
- 中間の位置ではスイッチが入りませんので、しっかり押し込んでください。(R) ← (L)



4

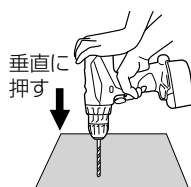
蓄電池を取付ける

右図の向きで、「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。



5

スイッチを入れる



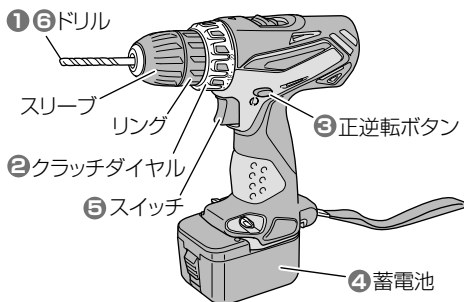
(P.16 「上手な穴のあけ方」参照)

6

材料からドリルを抜く

スイッチを入れたまま（回転したまま）、ドリルを引き抜いてください。

または、いったんスイッチを切り、正逆転ボタンを逆転(L)側から押して、再度スイッチを入れて引き抜いてください。



注 •無理な力をかけ、回転を停止させないでください。

数秒間停止し続けると、モーターやスイッチの故障および蓄電池の寿命を著しく短くする原因になります。

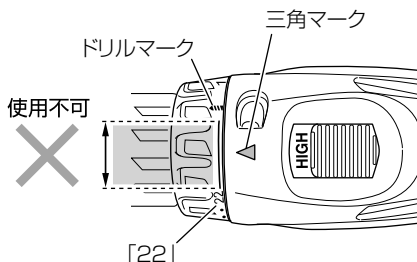
•運転中は正逆転ボタンの切替えはできません。切替える場合は、必ずスイッチを切ってから操作してください。

●穴あけ時のクラッチダイヤルについて

穴あけのときは、ドリルマーク「」に合わせてください。

クラッチが働かず、穴あけ作業がスムーズに行えます。

注 三角マークが「22」とドリルマーク「」の間に位置した状態では、使用しないでください。故障の原因になります。



●穴あけ作業が可能な範囲

材料の種類、硬さ、ドリルの切れ味などにより異なりますので、目安とお考えください。

作業	クラッチダイヤル目盛り	作業可能範囲	注意事項
穴あけ		鋼 材：直径 12 mm (板厚 1.6 mm)	キーレスチャックの把握径は最大 10 mm です。10 mm を超える穴をあけるときは、段付ドリルビットをご使用ください。
		アルミ：直径 15 mm (板厚 1.6 mm)	
		木 材：直径 25 mm (板厚 18 mm)	

上手なねじの締め方

ドライバとしてお使いになるときは、ドライバビットをねじの溝に確実に合わせてから、スイッチを少しずつ引いてください。

● 下穴をあける

ねじの径より少し細いドリルで下穴をあけておくと木材に割れが入ったりせず、作業がらくにできます。下表を参考にしてください。

(できるだけプラス溝の木ねじをご使用ください)

木ねじ呼び径 (mm)	3.1	3.5	3.8	4.1	4.5	4.8	5.1	5.5
下穴径 (mm)	2.0	2.2	2.5	2.9	3.3	3.6	3.9	4.3
	2.2	2.5	2.8	3.2	3.6	3.9	4.2	4.6

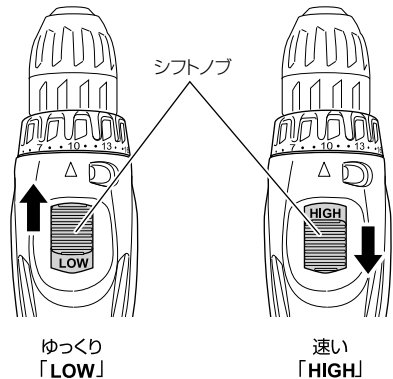
● 回転数 (HIGH/LOW) を切替える

速い回転でねじ締めを行いたいときは、シフトノブを「HIGH」へ、ゆっくりした回転で行いたいときは「LOW」へ切替えます。

ドリルとして使用しているときも有効です。

注 シフトノブで回転数を切替えるときは、必ずスイッチを切り、モーターが停止していることを確かめてください。

モーターの運転中に回転数を切替えると、内部の歯車を傷めます。



● ねじが締付けられる数は

工具本体の1充電当たりの作業量の目安を示します。

(作業量は、使用環境、材料の種類、硬さなどにより異なりますので、目安とお考えください。)

作業	内容	作業量
ねじ締め	呼び径 5.8 mm × 長さ 63 mm (木ねじ・米松材)	90 本

上手な穴のあけ方

ドリルとしてお使いになるときは、スイッチを少し引いて低速回転でドリルの先を安定させてから、スイッチをいっぱい引いて高速回転にして穴をあけてください。

●木材にきれいな穴をあける

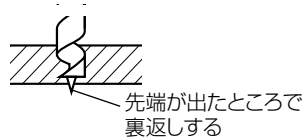
不用な木材を下に敷き、加工材と一緒にあける

木工ドリルが裏側へ突きぬけるときに発生するバリを防ぐことができます。



または

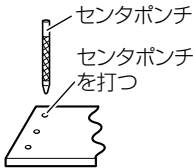
木工ドリルの先が少し裏側に出たときに、裏側から穴をあける。



●金属へ上手に穴をあける

市販のセンタポンチを使用する

鉄工ドリルの先がすべらず、決まった位置に穴あけができます。



さらに

鉄工ドリルの先に機械油か石けん水を付ける

穴があけやすくなります。

注 金属に穴をあける場合、穴の抜けぎわに大きな力がかかり、ドリルがドリルチャックからすべることがあります。このような場合は、コードレス工具の押しつけ力を弱め、ドリルがすべらないようにしてください。

●穴があけられる数は

工本体の1充電当たりの作業量の目安を示します。

(作業量は、使用環境、材料の種類、硬さ、ドリルの切れ味などにより異なりますので、目安とお考えください。)

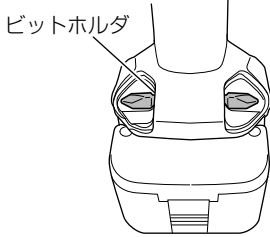
作業	内容	作業量
穴あけ	直径 6.5 mm × 厚さ 1.6 mm (軟鋼板)	65 個
	直径 18 mm × 厚さ 8 mm (米松材)	180 個

ビットホルダの使い方

ビットを使用しないときは、本体のビットホルダに収納してください。

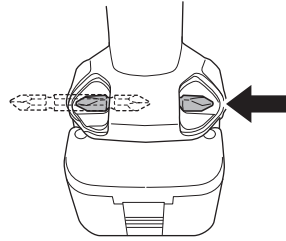
● 収納する

「カチッ」と手応えのある位置で止めてください。



● 取り出す

親指でビットを押し出してから、抜き取ってください。

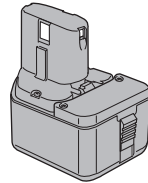


別売部品

別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。

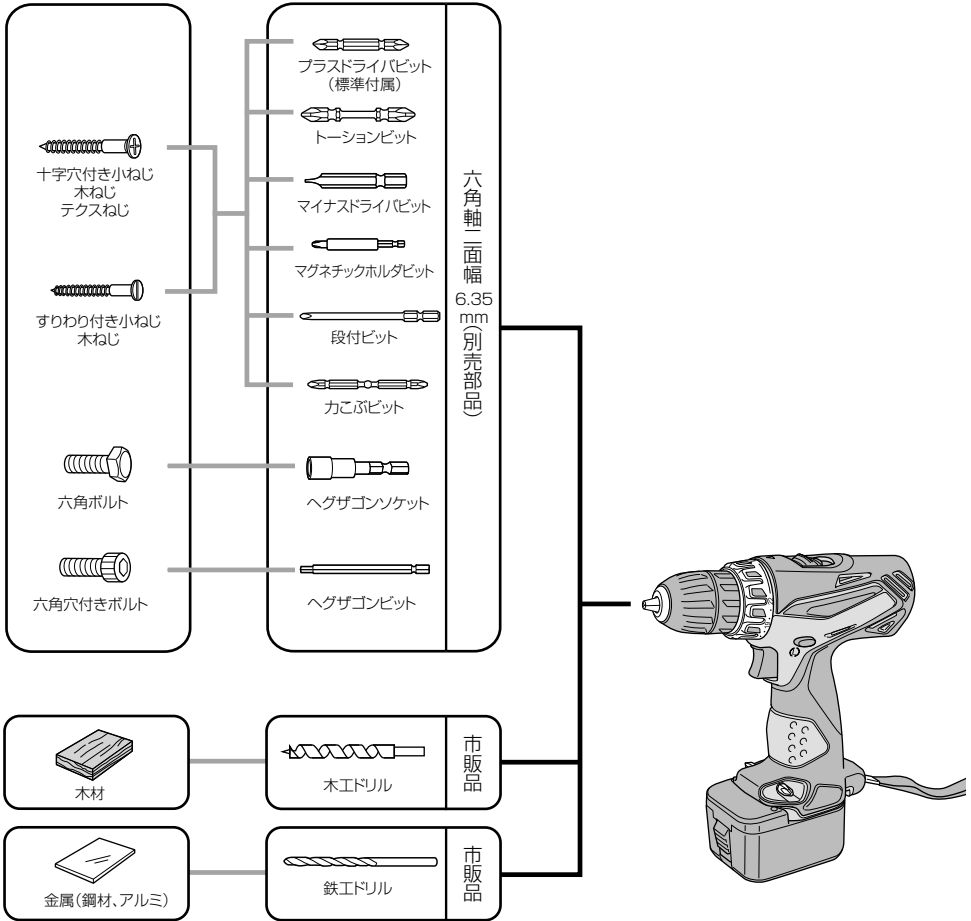
蓄電池 BCC1215

予備の蓄電池としてご用意されると便利です。



各種先端工具のご紹介

用途に応じた先端工具（アタッチメント）をご使用いただくことで、いろいろな作業にご利用できます。詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
 （別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。）



使い方

点検とお手入れ

警告

点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
また、充電器は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 取付ねじの点検

工具本体のねじがゆるんでいないか、点検してください。
ゆるんでいたら、締直してください。

● お手入れする

工具本体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

● 作業後の保管

正逆転ボタンを中間の位置にして、スイッチが入らないことを確認してください。
工具本体、充電器、蓄電池を専用のケースへ収納し、保管してください。
ニカド電池は使い切ってから保管してください。蓄電池が長持ちします。
作業後は、温度が 50℃未満で、お子様の手の届かない乾燥した場所に保管してください。

- 注**
- お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所には保管しない。
 - 軒先など雨がかったり、湿気のある場所には保管しない。
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しない。
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所には保管しない。

故障かな…というときは

次の内容を点検してください。それでも直らない場合はお買い求めになった販売店にお問い合せください。

症 状	考えられる原因	処 置
充電ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントにさし込まれていない	電源プラグをコンセントにさし込んでください。
	蓄電池を充電器に逆向きにさし込んでいる	正しい方向でさし込んでください。
	蓄電池が充電器に確実にさし込まれていない	蓄電池が充電器の底に当たるまで、しっかりとさし込んでください。
	蓄電池または充電器の充電端子が汚れている	綿棒で汚れをふき取ってください。
充電開始後、4時間位経過しても充電ランプが消えない	蓄電池または充電器の異常と考えられる	電源プラグを抜いてお買い求めの販売店にお問い合せください。
充電時間が長かったり、使用時間が短い	新品時や長期間保存しておいた蓄電池は、充電時間が長くなったり、放電量が少ないことがある	2～3回充放電をくり返してください。正常な状態になります。
動かない	蓄電池の残量がない	蓄電池を充電してください。
	正逆転ボタンが中立の位置になっている	用途に合った回転方向へ切替えてください。

仕様

1. 工具体

形名	FDS 12DVD	
能力	穴あけ	鋼材 ※直径 12 mm アルミ ※直径 15 mm 木材 直径 25 mm
	ねじ締め	小ねじ 6mm 木ねじ (下穴あり) 呼び径 5.8 × 長さ 63 mm
締付けトルク	1	約 1.0 N・m {10 kgf・cm}
	3	約 1.7 N・m {17 kgf・cm}
	7	約 2.6 N・m {26 kgf・cm}
	13	約 3.9 N・m {40 kgf・cm}
	17	約 4.8 N・m {49 kgf・cm}
	22	約 6.0 N・m {60 kgf・cm}
	◁□□□	低速：約 32 N・m {327 kgf・cm} 高速：約 7 N・m {70 kgf・cm}
無負荷回転数 [気温 20℃満充電時]	低速：0 ~ 350 min ⁻¹ (回/分) 高速：0 ~ 1,050 min ⁻¹ (回/分)	
モーター	直流モーター	
蓄電池	円筒密閉形ニッケルカドミウム蓄電池	
電池電圧	12 V	
工具本体寸法	198 mm × 230 mm × 79 mm (全長 × 全高 × 全幅) (BCC 1215 装着時)	
質量	1.5 kg	

※段付ドリルビット使用時 (キーレスチャックの最大把握径は 10 mm です。)

2. 充電器

形名	UC 18YG		
入力電源	単相交流	50/60 Hz 共用	電圧 100 V
充電時間 [気温 20℃時]	約 30 分		
充電電圧	7.2 V — 18 V		
充電電流	2.6 A		
コード	2 心ビニールコード 1.0 m		
質量	0.3 kg		
使用温度範囲	0℃ ~ 40℃		
充電ランプ	赤色 LED		

3. 蓄電池

形名	BCC 1215	
容量	1.5 Ah {1,500 mAh}	

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へ
お問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理
を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年 月 日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)		

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル



0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待ちする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 896-1740	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6738-0872	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点
をご確認いただけます。

<http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認
いただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/>